

他臓器浸潤を伴う大腸癌手術症例に関する研究

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

外科的切除は大腸癌に対する根治が期待できる治療法の一つであり、近年腹腔鏡下手術やロボット手術の普及により低侵襲かつ安全性の高い手術手技が確立されています。一方で、他の臓器に浸潤しているような進行した大腸癌に対して、浸潤している臓器を合併切除することによって根治が期待できますが、低侵襲手術については大腸癌の部位や浸潤している臓器、浸潤の程度によって安全性を担保できない場合があります、その有用性や適応症例などははっきりとした見解が得られておりません。

本研究の目的は他臓器浸潤を伴うような進行大腸癌に対する手術を行った患者さんの診療記録を収集し、術前診断の情報や手術方法などのデータを解析し、短期成績・長期成績について検証します。診療を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

2012年4月～2020年11月に当院で大腸癌の外科的治療を受けられた方

使用する試料・情報

年齢、性別、基礎疾患の有無、術前検査情報（血液検査、CT検査、内視鏡検査など）、入院期間、手術の情報（術式、手術時間、出血量など）、術後合併症の有無、病理検査結果など

研究予定期間

研究実施許可日～2022年12月

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

〔研究の情報管理責任者〕 外科 秋山貴彦

〔当院の個人情報管理責任者〕 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さん治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 外科 秋山 貴彦

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)